

一般質問

市政に対する

一般質問

一般質問は9月19日・22日・24日の3日間にわたり、11人の議員が活発な論戦を展開しました。
※質問・答弁とも質問者が要約しました。

民間保育園への 看護師配置 市が責任持つて

高野 昇

(問) 厚生労働省が配置の方針を打ち出したが未だ具体化されていない。あらためて民間保育園の園長先生と保護者のみなさんから看護師配置を望む声が出されている。公立保育所には市の独自財政で看護師が正規職員として配置されている。保育の現場に看護師が必要という理由に公立や民間の区別はない。待機児童の多くが乳幼児であることや、保護者は公立も民間も同じ保

育料を払っている点からも民間保育園にも市の責任で看護師を配置すべきである。

(答)健康福祉部長 看護師の必要性は了承しているが、国の方で来年度の予算にも要求しておりますので、それをみながら検討していきます。

父子家庭にも 母子家庭同様の支援を

(問) 配偶者のいない「ひとり親家庭」が増えている。ひとり親家庭への支援策の多くが母子家庭が対象となっており父子家庭は対象外である。生活困窮の実態は父子家庭も母子家庭同様であり、同様の支援が必要ではないか。
(答)健康福祉部長 制度として検討してもいい部分があるが

国のお金も入っているのに、市単独で実施すると財政的な負担も出る。今の市の財政状況のなかでは難しい。

二郷半水路沿いの 桜並木の遊歩道の整備を

(問) 遊歩道の路面がゆがんだり、アスファルトがはがれたり、縦方向のひび割れもでき、自転車や乳母車、シルバーカーの車輪がはさまれそうな危険な状態となっている。

(答)都市建設部長 現地を調査したところ舗装の亀裂や段差が確認され、危険な箇所について、舗装の打ち換え工事等を実施しました。今後も危険な箇所を発見しだい随時補修してまいります。



青色灯パトロール車（旭地区センター）

パトロール

ステーション

設置について

松澤 正

(問) 平成18年から、交番増設の要望をしてきたところ、パトロールステーションの設置

をしていくという答弁であった。約束通り、当初予算、今回の補正予算で予算化され、これから稼働していくが、その時期と運用方法を知りたい。

(答)市長 10月中旬に開所していく。現在、自主防犯団体等の中で準備委員会を設置し、会議を開いている。その中で、運用方法等を協議している。

(問) 団体のみならず、個人ボランティアの呼びかけは。

(答)市民生活部長 団体個人を問わず、広く認知していただくために、考えていく。

(問) 大変有り難いことに、市民団体から青色回転灯パトロールカーの寄贈をいただいた。この車両の活用方法は。

(答)市長 旭地区センター・東部市民サービスセンターに配

置し、自主防犯団体に貸し出しをしていく。

(問) 今後、第二第三のパトロールステーションの予算は。例えば栄町やきよみ野等に設置予定はないか。

(答)市民生活部長 まだ稼働していないので、すぐに答弁できないが、今後検討していく。

屋外プールの今後について

(問) 今夏は安全確認のために、屋外プールを稼働しなかった。調査結果はどうであったか。今後はどうしていくのか。

(答)教育長 流水プール・幼児プールに数十カ所の亀裂が見つかった。また、配管にはさびや腐食が見られた。設置後28年経過していることが要因であるが、利用者の安全を最優先としながらも、来夏の開場を目指していく。

(問) それは大変有り難いことである。改修に伴う概算費用や時期等はどうか。

(答)教育部長 12月議会に設計見積もり等を提出し、補正予算を組んでいきたい。